

# 上野原縄文の森 だよい

2007.4  
Vol.12

UENOHARA JOMON NO MORI



## コラム テーマ 「上野原縄文の森の四季」

朝霧に濡れた地には可憐な花をつけたカタクリやオキナグサが、遠くを眺めると季節外れの冠雪を戴いた霧島連山を背景に芽吹き始めたアオモジや山桜が見られる。上空ではヒバリが忙しくさえずり、時にキジの甲高い鳴き声が響き渡る。これが上野原縄文の森の今朝（3月末）の様子である。

ここ上野原縄文の森には、36ヘクタールの広大な敷地に3万本の樹木が植栽してある。7,500年前の土器や石器類が出土した東側（体験エリア）にはカシ類やタブ、ツバキ、ヤマモモなどの常緑樹を、9,500年前の竪穴住居跡が見つかった西側（見学エリア）にはクヌギやコナラ、カエデなどの落葉広葉樹をと、それぞれに当時の森を復元してある。また、大きな木々の間にはムラサキシキブやハクサンボクなどの低木が、水辺や草地にはコガマやギボウシ、シャガ、ノカンゾウなどの草花も植えてある。これらの樹木や草花は四季折々に様相を変えるとともに飛来する鳥や昆虫なども様々で、1年の変化を追求めることは非常に興味深い。

四季の変化を簡単に記すと・・・

春、縄文の森は木々の芽吹きとともに新緑に包まれ、特に灰色の世界であった落葉広葉樹林は様相を一変する。桜やコブシなどが開花し、木々の間をウグイスやモンシロチョウ、ミツバチが忙しく飛び回る。さらに初夏を迎えるころにはホトトギスやコジュケイの声も聞こえる。夏、木々はさらに緑を増しどんぐり類も日々大きくなる。早朝、クヌギやコナラの樹液にはクワガタムシやカブトムシ、コガネムシなどが群がり、夏休みには昆虫採集の子供たちの声で賑わう。秋、紅葉や落葉が日々進み、どんぐり類も落ち始める。秋の七草であるハギやクズ、オミナエシなどが咲き、木の高い枝ではモズがしきりと鳴いている。冬、体験エリアではツバキの赤い花やツツブキの黄色の花、クロガネモチの赤い実が一段と映え、見学エリアの落葉樹は完全に葉を落とし木々の間から遠景を眺めることができ、両エリアは様相を全く異にするようになる。ツバキの花にはメジロが、草地ではホオジロやツグミ、セキレイなどが盛んに餌をついばんでいる。

最近、私たちの生活からは自然が遠くなりつつあるし、食卓にも季節感が乏しくなっている。気持ちの余裕だけでなく四季の変化を体感する場も少なくなりつつあるが、上野原縄文の森をゆったりとした気持ちで散策しながらリフレッシュを図ってみてはいかがでしょうか。

鹿児島県上野原縄文の森園長 山本 英司



# 新発見!かごしまの遺跡2007

～県立埋蔵文化財センター発掘速報展～

【開催期間】平成19年4月28日(土) ▶ 平成19年7月8日(日)

平成18年度に県立埋蔵文化財センターで発掘調査、整理作業、報告書作成を行った調査成果を紹介いたします。



南さつま市 南下遺跡



宇佐村 黒部遺跡



中種子町 大津保畑遺跡



鹿屋市 根木原遺跡

「発掘調査の報告会」  
平成18年度に発掘調査を行った遺跡の報告会を行います。  
日時：平成19年6月2日(土)  
午後1時30分～午後3時  
場所：上野原縄文の森展示館  
多目的ルーム  
\* 観覧は無料です。

## 森の逸品

◎破鏡～はきょう～ (霧島市国分本御内遺跡)

もとおのりといせき

これは中国製の鏡を打ち欠いたもので、周りを磨き、孔(あな)を開けています。

弥生時代には、このような鏡片(かがみへん)も宝物として大切にしていたようです。





## 入園者60万人突破!

平成18年12月1日(金)に上野原縄文の森は、入園者60万人を突破し、展示館前で記念式典をおこないました。60万人目は、遠足で来園された鹿児島女子高等学校1年生の久保美沙希さん。久保さんとその前後者には、くす玉を割った後、記念に縄文土器のレプリカを贈呈しました。久保さんは「これを機会に縄文時代を含め、いろいろな時代の歴史を学んでいきたい」と喜びに耐えない様子でした。



## 太古の風 盆栽展



平成19年2月10日(土)から12日(月)にかけて、(財)日本盆栽協会鹿児島支部の協力を得て「太古の風 盆栽展」を開催しました。会期中は、同会員皆様の造品が勢揃いし、多くの来園者で賑わいました。

また、展示即売会、盆栽教室の他、国分中央高校の皆さんによる野菜・花苗販売などもありました。特に、専門家による盆栽教室では、皆さん熱心に耳を傾けておられました。

## 第16回国分縄文の森駅伝大会

平成19年3月11日(日)に第16回国分縄文の森駅伝大会が開催され、遠くは福岡県飯塚市をはじめ県内外各地から観客・応援等を含め総勢5,700名を超える参加がありました。



会場内では、舞鶴鍋やぜんざいも振る舞われ、上野原縄文の森の「縄文体験コーナー」も終日多くの人で賑わいました。「縄文賞をいただきました!」

また、私ども上野原縄文の森チームも駅伝混成の部に出場し、お得意の縄文服を身にまとい、参加者の皆様と共に上野原大地を駆け抜けました。

第26回からいも交流・春  
~からいも祭りin霧島~

平成19年3月25日(日)に霧島市福山活性化センターにおいて「からいも祭りin霧島」が開催され、出前の体験講座を出店しました。



留学生の方々は、初めての「火おこし」体験で悪戦苦闘しながらも火がつくまで何度もチャレンジしていました。その他にも、滑石(かっせき)を使って自分だけの「アクセサリ作り」体験にも挑戦してもらいました。今度は、ぜひ「上野原縄文の森」へ遊びに来てくださいね!

## 「日本の歴史公園100選」に選定されました!

平成19年2月16日に本園は、日本を代表する歴史公園として都市公園法施行50周年等記念事業実行委員会から「日本の歴史公園100選」に選ばれ、同日、県教育庁文化財課長の中尾様より、選定証が授与されました。



これを機に、今後も末永く地域の人々に愛される「上野原縄文の森」を目指して参ります。どうぞよろしくお願い致します。

毎月1回、開催しているサンデー縄文体験講座は、「粘土で干支作り」、「鹿角でアクセサリ作り」をおこないました。

## 1日縄文人体験



本園人気のイベント「1日縄文人体験」は、18年度下半期も定員いっぱいでの開催となりました。

第3回 冬の祭り'06VOL1 みんなでつくろう12/9  
~シンボルツリーとクリスマスリース~第4回 冬の祭り'06VOL2 みんなでつくろう12/23  
~巨大門松とミニ門松・ミニしめ縄~

## 第16回企画展講演会 11/4

平成18年11月4日(土)に第16回企画展「縄文海遊と鏡江湾の考古学~6,000年前の地球温暖化~」の開催に伴い講演会を開催しました。

演題「縄文海遊!6,000年前の海岸線を求めて」  
講師 鹿児島大学総合研究博物館 大木 公彦 館長

## 第17回企画展 11/18~3/31

「新種子島空港開港1周年記念展  
~熊毛の考古学、南の島の最古の土器~」

平成19年3月16日に新種子島空港が開港1周年を迎えることを記念し、同空港建設に伴い発掘調査をした三角山遺跡の出土品等を紹介。また、種子島、屋久島の各地に所在する遺跡も併せて紹介しました。



## 第17回企画展講演会 3/17

平成19年3月17日(土)に第17回企画展の開催に伴い講演会を開催しました。

演題「ロケットの島で大昔を掘る~新種子島空港の遺跡(三角山遺跡)の発掘調査~」  
講師 県立埋蔵文化財センター 中村 和美 文化財主事

第5回 風の子シリーズ'07 1/20  
~草ソリと凧づくり~





### 「どんぐり倶楽部の事業に参加してみませんか？」

子供は人や自然の関わりの中で「遊び」を通して生きる力を身につけると言います。何かをやり遂げたときの喜び、失敗したときの悔しさ、友達とのケンカなどを通して痛みを知ることで、人との関わり方を学び、そして、成長していくものと思います。

ケガを恐れて親が何もさせないよりも、あえて色々なことに挑戦し、出来る力を育てていくように、暖かく見守ってあげるのも親の努めではないでしょうか。

「自分の責任で自由に遊ぶ」こんな思いから、私たち「どんぐり倶楽部」は、刃物を使い、肥後守(小刀)で工作をしたり、柿刈りやつるし柿などを行ったり、学校や家では危険だからと出来ない、あえて危険の伴う体験を主催事業の中に取り入れています。

お父さん、お母さん、ぜひ私たち「どんぐり倶楽部」の主催事業に参加してみてください。目をキラキラさせて普段とは違った子どもさんの姿を発見できると思います。

上野原縄文の森支援友の会  
会長 本場 須美子



#### 平成19年度どんぐり倶楽部主催事業計画

- 6月23日(土) 「鹿児島島の食文化 あくまき・がね作り」「竪穴住居の煙蓋(くんじょう)」
- 7月28日(土) 「本格豚そうめん流し」
- 9月15日(土) 「小刀を使って竹箸を作ろう」
- 11月17日(土) 「まずは、縄鉤いから」
- 12月 8日(土) 「つるし柿作り」
- 2月 2日(土) 「節分を楽しもう」
- 3月22日(土) 「ふれあい体験」



※主催事業への参加申し込み方法など、詳しくは、上野原縄文の森内「どんぐり倶楽部事務局」までお問い合わせください。

### ★「春だから手ぶらでおいでよ」★

～RESTAURANT FORESTER～  
レストラン フォレスタ

上野原縄文の森展示館2階にある「レストラン フォレスタ」では、思い立ったらいっでもお越しいただけるよう、お飲み物からお食事までを全てご用意してお待ちしております。



「トマトDEポテトサラダ(¥450)」

「トマトの中には何かがある？」  
～胸ワクワクでナイフをスーッと  
入れてみてね！～



毎週火曜日は「ハ・イック(¥1,300)」です。

#### 「惣菜弁当売場」

- バック入りおかず ¥2503円
- 創作弁当 ¥4003円

※1. 当日の仕入れ高みで調整します。

2. 火曜日の「ハ・イック」の日にはありません。

営業時間 AM9:00～PM5:00(予約応相談)  
定休日 毎週月曜日(縄文の森の休園日と同い)  
TEL 0995-46-7711



# 上野原縄文の森イベント案内

平成19年度

## ○縄文の森展示館企画展(年3回、講演会含む)

第18回「新発見! かごしまの遺跡2007~県立埋蔵文化財センター発掘速報展~」<4月28日(土)~7月8日(日)>

第19回「道の島のたむかし~古代・中世の交易ルート、奄美諸島~」<7月14日(土)~12月2日(日)>

第20回「殿様の器から庶民の器まで~掘り出された薩摩焼~」<12月8日(土)~3月30日(日)>

## ●縄文の森春まつり <5月3日(木)・4日(金)・5日(土)>

縄文の森秋まつり <10月27日(土)・28日(日)>



## ●1日縄文人体験(年5回)

①縄文料理復刻シリーズ07~手作りハムとドンブリクッキーづくり~<5月19日(土)>

②草木染め工展07~森の植物で草木染め&ジャムづくり~<6月16日(土)>

③冬の祭り07 vol1~みんなで作ろう! シンボルツリーとクリスマスリース~<11月24日(土)>

④冬の祭り07 vol2~みんなで作ろう! 巨大門松とミニ門松・ミニしめ縄~<12月22日(土)>

⑤風の子シリーズ08~凧づくりと草刈り~<1月5日(土)>



## ●夏休み縄文キャンプ村(夏休み期間中 計3回)

※各回共通:縄文料理・竪穴住居宿泊体験、縄文服作り

第1回:カズムシ合戦、きもだめし大会<7月21日(土)~22日(日)>

第2回:水鉄砲合戦、森の探検・クワガタ取り<8月4日(土)~5日(日)>

第3回:仮面作り、火まつり<8月25日(土)~26日(日)>



## ●ニュースポーツフェスティバルin上野原縄文の森<5月27日(日)>



## ●ふるさと再発見 霧島山麓カルチャーツアー<8月11日(土)>

## ○開館5周年記念事業 縄文の森アートギャラリー

(県立博物館の移動博物館、年間14回予定)



## ●サンデー縄文体験講座(年10回)

①琥珀アクセサリー作り体験1(成形)<5月13日(日)>

②琥珀アクセサリー作り体験2(研磨)<6月3日(日)>

③ランブシェイド作り<7月1日(日)>

④土器・埴輪作り講座1(粘土採取)<9月2日(日)> ※10月・11月で制作します。

⑤土器・埴輪作り講座2(生地土作り)<10月14日(日)>

⑥土器・埴輪作り講座3(成形、文様)<11月4日(日)>

⑦粘土で干支作り1(成形)<11月25日(日)>

⑧粘土で干支作り2(軸線かけ)<12月16日(日)>

⑨表札作り(築き板)<2月3日(日)>

⑩表札作り(木の葉・小枝)<3月2日(日)>



※各イベントについてのお申し込み方法など、詳しくは、鹿児島県上野原縄文の森事業課までお問い合わせください。  
(TEL:0995-48-5701)





**入学おめでとう!**

上野原縄文の森では、今年度も、「もいもりカード (小学一年生無料カード)」を発行いたします。

これは、県内の小学一年生を対象にした本園と霧島アートの森 (湧水町) との共通の利用料金無料 (霧島アートの森は常設展のみ) のカードです。また、カードにそれぞれの施設でスタンプを押して4個集めるとすてきなプレゼントがもらえます。



鹿児島県霧島アートの森  
→ 本園で展示している常設展の入口

カードは受付でもらえます!

ぼく・わたしのあゆみ

はらじょうもん ( / )

うへのはらじょうもん ( / )

うへのはらじょうもん ( / )

有効期限: 年 月 31日

**入学おめでとう もいもり年生カード**

小学校

1ねん( )くみ

このカードは、うへのはらじょうもんのもりときりしまアートのもりでつかえます。  
 ・うけつけにこのカードをだしてスタンプをもらいましょう。  
 ・4つスタンプをあつめるとすてきなプレゼントがもらえます。

注意事項  
 ・本人の住所が 鹿児島 になります。  
 ・小学生のみの利用です。  
 ・保護者の同意が必要です。  
 ・本園のみの利用になります。

**もいもりカード (小学一年生無料カード)**

**ミュージアムグッズ**

上野原縄文の森では、本園オリジナルのミュージアムグッズを製作販売しています。全て職員の手作りとなっております。ご来園の際は、ぜひ手にとってお確かめください。

<p>アイブ ¥500 アイブ ¥700                  (美海真珠携帯ストラップ)                  ※他にCタイプ (¥1,500) もあります。</p>	<p>アイブ ¥1,000                  ※他にBタイプ (¥5,000) もあります。</p>	<p>アイブ ¥300</p>	<p>アイブ ¥700</p>	<p>アイブ ¥700</p>	<p>アイブ ¥700</p>	<p>アイブ ¥700</p>	<p>アイブ ¥1,000</p>
<p>アイブ ¥1,000                  (灌飲み)</p>	<p>アイブ ¥700                  (美海真珠ブレスレット)</p>	<p>アイブ ¥2,000                  (707's'ポット)</p>	<p>アイブ ¥700                  (香立て)</p>	<p>アイブ ¥700                  (一輪挿し)</p>	<p>アイブ ¥700                  (壁掛け一輪挿し)</p>	<p>アイブ ¥1,000                  (ミニ盆栽鉢 (素焼き))</p>	

～お盆期間中も休まず開園しております。ぜひお越しください～

- 【開園時間】** 午前9時～午後5時  
 (展示館入館は午後4時30分まで)
- 【休園日】** 毎週月曜日(休日の場合は翌日)  
 (4月29日～5月5日は無休)  
 12月30日～1月1日(年末年始)
- 【利用料金】** (団体は20名以上) ※展示館内の展示室・シアターのみ有料
- ◆個人 小・中学生 150円 高・大学生 210円 大人 300円
  - ◆団体 小・中学生 120円 高・大学生 160円 大人 240円
- (県内の学校が教育課程等に基づき学習活動の一環として利用するとき等は減免措置あり)

**縄文の森へのご案内**



【編集・発行】財団法人鹿児島県文化振興財団 鹿児島県上野原縄文の森  
 〒899-4318 鹿児島県霧島市国分上野原縄文の森1番1号 電話 (0995)48-5701 FAX (0995) 48-5704  
 URL <http://www.jomon-no-mori.jp> E-mail : uenohara@jomon-no-mori.jp

